【R6.10.10】令和6年度 合唱コンクール 開会式挨拶

- 令和6年度、八王子市立第四中学校の合唱コンクールにご来場いただきました保護者、地域の皆様、そして主役の四中生の皆さん、改めて、おはようございます。いよいよ本番ですね。

- 私は今日のこの日に四中みんなでたどり着けた、乗り越えてきた、という感慨で、すでに胸がいっぱいで、涙が出そうです。四中生のみんなも、先生たちも一緒にみんなでここまで粘り強く練習し、準備し、頑張ってきました。

- この10日間で、各学級がどんどんまとまり、合唱の音程が合うようになり、ボリューム・ハーモニーが日に日に豊かになっていく、そんなみんなの姿を見てきました。今日はその成果をこの jcom ホールという素晴らしい環境で大いに発揮してください。

- 練習に取り組むある3年生が語っていた言葉を紹介します。
「2年前、1年生の時の初めての合唱コンクールで、3年生の合唱に圧倒された。自分たちも3年生になったらあんなふうに歌いたいと思って練習に取り組んでいます。」
私は「3年生が1年生の時の3年生に憧れ、あんな3年生になりたいと思って頑張ってきた。」と捉えました。そんな学校って、とても素敵ですね。

- これを聞いて、1・2年生のみんなはどう思いましたか？

- 1・2年生、そんな3年生の思いを受け止め、そしてあなたたちの合唱で返してやりましょう。3年生、遠慮なく圧倒してやってください。

- さて、この合唱コンクールを構成するのは合唱だけではありません。まずは舞台中央に掲げられている横断幕です。美術部を中心にオリジナルの素敵なものができました。実は、部活動体験の際に、第二小学校の児童の皆さんにも作成の協力をいただいています。吹奏楽部も夏まつり以来、久しぶりのステージですね。さらにレベルアップした演奏に期待しています。プログラムのイラストも四中らしくて素敵です。そして、実行委員の皆さん、スローガンである「Listen,our big vioce! ~仮設校舎にはじまりの歌を~」を掲げここまで合唱コンクールを自分たちのアイデアで作りに上げてきました。「みんなが準備してきたことは全てうまくいく」そう信じています。

- 結びに、今回の合唱コンクールの開催に当たり、第二小学校 土屋校長先生からは本校の指導体制を補うため大変なご支援とご協力を賜りました。そして、本校7組の指導補助員、音楽科講師、第二小学校音楽科教員には、プラスアルファで合唱指導のお願いをさせていただき、それぞれに熱のこもったご指導を賜りました。さらに、第二小学校こだま学級の指導補助員にもピアノ伴奏を快くお引き受けくださいました。

- 私たちの合唱コンクールに関わるすべての方々への「ありがとう」を込め、開会の挨拶とさせていただきます。